

各 位

会 社 名 岡 谷 電 機 産 業 株 式 会 社
 代 表 者 名 取 締 役 社 長 丸 山 律 夫
 (コード番号 6 9 2 6 東証 第 1 部)
 問 合 せ 先
 専 務 取 締 役 管 理 本 部 長 松 岡 郁 男
 (TEL 0 3 - 4 5 4 4 - 7 0 0 0)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 10 日の決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) の通期連結業績予想及び通期個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期通期業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	17,500	2,000	2,000	1,300
今 回 発 表 予 想 (B)	16,200	1,600	1,550	1,000
増 減 額 (B - A)	△ 1,300	△ 400	△ 450	△ 300
増 減 率 (%)	△ 7.4	△ 20.0	△ 22.5	△ 23.1
前 期 実 績 (平 成 19 年 3 月 期)	15,885	1,718	1,792	1,166

(2) 個別

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	15,500	1,300	1,350	850
今 回 発 表 予 想 (B)	14,300	1,100	1,050	640
増 減 額 (B - A)	△ 1,200	△ 200	△ 300	△ 210
増 減 率 (%)	△ 7.7	△ 15.4	△ 22.2	△ 24.7
前 期 実 績 (平 成 19 年 3 月 期)	14,229	1,083	1,227	766

2. 修正の理由

当社を取り巻く環境は、第3四半期に入り、国内市場の景気に不透明感が見え始めてきたことにより、主力の電磁雑音対策関連製品、表示関連製品を中心に需要の減退が顕著になりました。

一方、海外では、省エネ化の動向、中国・東南アジアへの生産シフトの動きなどにより電磁雑音対策のマーケットが拡大し、想定を超えた需要が顕在化しており、当社グループは、海外市場に対する供給責任を果たすため生産能力一杯の生産出荷をしまいましたが、為替レートが大きく円高にふれたこともあり、海外売上増が国内の落ち込みをカバーするに至りませんでした。

このような環境変化に対応するべくコスト低減への取り組みなどを強化してまいりましたが、材料価格の高騰、中国国内の労務費の高騰等による原価率の悪化をカバーするには至りませんでした。

このような状況は第4四半期も継続することが予想されるため、通期連結業績予想及び通期個別業績予想を上記のとおり修正いたします。

以 上